

校訓:「創造」「根気」「協力」 教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



# 野中清水



仙北市立神代中学校 学校報  
No.9 令和4年5月6日(金)

## 全国学力学習状況調査実施質問紙4

難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している			
	1年	2年	3年
当てはまる	63%	21%	22%
どちらかといえば、当てはまる	21%	43%	52%
人が困っているときは、進んで助けている			
	1年	2年	3年
当てはまる	32%	43%	41%
どちらかといえば、当てはまる	53%	43%	33%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う			
	1年	2年	3年
当てはまる	89%	82%	81%
どちらかといえば、当てはまる	11%	11%	15%

「学校は失敗するところ。学校は失敗から学ぶ場。授業は間違ふところ。授業は間違いから学ぶ場。」とよく言われます。

失敗が許されるからこそ、冒険ができます。冒険ができるからこそ、未知の自分に出会うことができます。子どもたちが不安を抱くことなく、自分の考えや意見、疑問などを表現できるようサポートするとともに、そのための雰囲気づくりに取り組んでまいります。

## 小・中で授業の約束事を統一

小・中の研究主任が協議し、授業のめあて等を青で囲み、まとめ・振り返りを赤で示することに約束事を統一しました。

こうすることで、黒板を見ただけで流れが分かるようになります。また、小中で統一することにより、



9年間を通して授業での戸惑いを取り除いています。

## いじめは絶対に許されない行為です

### ※いじめ防止対策推進法

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

いじめは決して許されない行為です。このことを全員で確認していかなければなりません。

いじめが起きやすい環境の特徴として次のことが挙げられています（キズキ共育塾より）。

- ①子どもにとってストレスの多い環境
- ②大人が子どもを見ていない環境
- ③子どもが「いじめをしてもよい」と思う環境
- ④違いや多様性を認めにくい環境
- ⑤上下のラベリングがつけられやすい環境

これらのことを踏まえ、全職員で未然防止に取り組んでまいります。また、ご家庭のご協力も不可欠ですので、よろしく願いいたします。

なお、仙北市では、毎月「いじめに関するアンケート」を行うとともに、スクールカウンセラーを配置し、心配なことがある場合にすぐに対応できる体制をとっております。

気になることがありましたら、遠慮なさらずに学校までご連絡ください。

